

若年層も狙われる！

ニセ警察詐欺 急増中！

ニセ警察詐欺とは

警察官等をかたり捜査（優先調査）名目で現金等をだまし取る手口

手口例

パターン①

例 1

都道府県警察
「あなたに犯罪の容疑がある」
「捜査に協力を」

例 2

警察署・遺失物係
「あなた名義のカードが落ちていた」
「犯罪に利用されている」

※ 自動音声の場合あり

パターン②

例 1

総務省
「2時間後に電話を停止する」

例 2

クレジットカード会社
「カードが不正利用されている」

例 3

通信事業者
「携帯が不正契約されている」

※ 自動音声の場合あり

ニセ警察官に電話を転送

メッセージアプリ・ビデオ通話でやりとり

金銭の振込み等を要求

口座送金、暗号資産、金など

ニセ警察詐欺を見破る3つのポイント！

- ① 警察は、**メッセージアプリ**や**ビデオ通話**はしません！
- ② 警察は、**逮捕状**や**警察手帳**をビデオ通話で見せません！
- ③ 警察は、捜査と称して **お金の要求**はしません！

神奈川県警察